

事業計画 (案)

- 整備対象施設
- (国) 岸壁(水深9m)(耐震) 220m
- (県) 心頭用地 4.8ha (起債)
- 事業期間の延期 (現：令和9年度)
- 令和5年度 ~ 令和13年度 (4年延長)
- (2023年度) (2031年度)
- 〈延期要因〉
- ・ 機雷等に対する安全確認 (磁気探査) の追加
 - ・ 作業船の市場影響による工程の見直し
- 事業費の増 (現：185億円)
- 全体事業費 240億円 ※55億円増見込み
- 〈内訳〉 国事業 166億円 (現：125億円) + 41億円
- 県事業 74億円 (現：60億円) + 14億円
- 〈増額要因〉
- ・ 磁気探査にかかる浚渫工事の追加
 - ・ 全国的な労務単価・資材価格の高騰 (社会情勢等の変化)

※上記内容は、8月に開催される国の「事業評価監視委員会」にて審議予定

※国事業の延期に伴い県事業も4年延長 (R10 → R14)

内 容	当初計画					変更計画				
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
【国事業】 岸壁										
【県事業】 心頭用地										

(参考) 県事業：保安設備等 (フェンス・照明・監視カメラ等)

○ 委員会に諮る事業対応方針 (原案) → 「事業継続」